

「勝負の夏」都議選・総選挙勝利へ全力を！

大平・すみより両予定候補 「キャラバン・つどい」に奮闘



6月25日、東京都議選が告示されました。中国5県の各地で電話名簿や知り合い名簿での電話作戦などが精力的に取り組まれています。

大平喜信前衆議院議員・衆院比例予定候補は、6月22日には山口1区、23日には山口3区キャラバンに取り組みました。聴衆からは、「あなたの話を初めて聞いた。よく分かった」などの感想が寄せられています。(写真・左)

さらに大平さんは24日には広島県委員会の「オンラインつどい」に参加。ライブ配信のツイッターの視聴は500件に達しています。(写真・中)

すみより聡美衆院比例予定候補は、女性後援会とのキャラバンなどで奮闘。26日には野党合同宣伝に参加し、コロナ対策、オリンピック中止、野党共闘の前進で政権奪取を、と訴えました。(写真・右)

また、各地で小選挙区予定候補が都議選・総選挙勝利を訴えています。(写真左下は、鳥取1区の岡田正和予定候補です)



現場の声を必ず国会へ・・・大平さんが決意を語る

公務公共、医療福祉・・・各後援会の交流会を開催

中国ブロックでは現在、各タテ線分野での後援会の「オンライン交流会」が開催されています。

21日には公務公共労働者後援会のオンライン交流会、26日には医療福祉分野の労働者のオンライン交流会が開催されました。(写真は医療福祉交流会で訴える倉林明子参院議員)

交流会では安倍・菅政治による自治体リストラ、社会保障切り捨てなどによる劣悪な職場の実態、さらにコロナ禍での職場の苦悩と奮闘などが出されました。大平さんとすみよりさんは「必ず国会に出て、この声を届ける」と決意を語りました。

